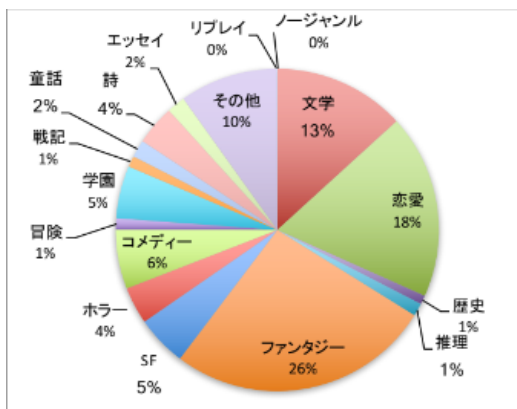


「なろう系」の定義を定める ～なろう小説の分類とよく売れるキーワードから見えるもの～

大島 隼人(22011057ho@tama.ac.jp)

1. 研究の背景と目的 **である調に直す**
「なろう系」とは明確な定義ではありませんが、主に小説投稿サイト「小説家になろう」から生まれた作品群を言利用者投稿型小説サイトにおけるキーワードの多様性動向分析を表す際に用いられることがあります。中でも主人公が異世界転生する物を軸にして、そこから派生したものを含めて「なろう系作品」と言われている。現在、約95万以上の作品がある中で、それらを明確に分類・キーワードの抽出は誰もやっていないと思い、自分で研究しようと思う。なろう系小説作品のキーワード分類を通して、なろう系の明確な定義を定めることである。

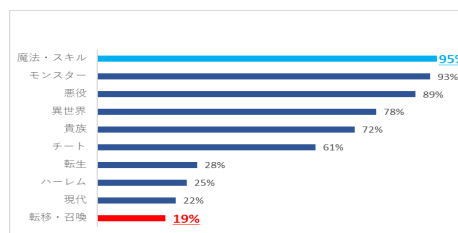
2. 先行研究
鈴木らは「怪異の種類と分布の時代変化に関する定量的分析の試み」において、大項目と個別項目の二段階でカテゴリを作成し、区分しているので、カテゴリ別に分けることで視覚的にも見やすいようにされているので取り入れる。「利用者投稿型小説サイトにおけるキーワードの多様性動向分析」



分類したキーワードを見やすいグラフ
まとめる

3. 研究方法
資料調査
小説家になろうからランダムに作品を選出してマトリックス図を用いて類似性を探す。鈴木らが行っていた。大項目と個別項目の二段階のカテゴリを作成していきたい

4. 結果
マトリックス図を作成してキーワードを抽出したところ、次の結果となった



5. 今後の課題とスケジュール
小説をキーワードごとに分類してまとめて表を作る。
過去に売れた作品、現在売れている作品から今後売れることになる作品・キーワードを探す。

2023/9 年代別のグラフを作成

2023/10 卒論の執筆

2023/11 第一回目提出

- 5.参考文献
鈴木 晃志郎・于 燕楠,
「怪異の種類と分布の時代変化に関する 定量的分析の試み」
<https://drive.google.com/file/d/10pdO1c8mTi2tfdKdn91XFguNL6yAJKB/view>, 2020,
(参照2023-1-17)
本田 優也 伊東 栄典
「利用者投稿型小説サイトにおける
キーワードの多様性動向分析」
<https://drive.google.com/file/d/1DKbmuXjGypNx33DMvRmAElWB8SNiCBv/view>, 2017,(参照2023-1-17)